

公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

令和5年度第3回理事会(令和5年6月25日)

議 事 録

【日時】 令和5年6月25日(日) 15:00～16:50

【会場】 公益社団法人 神奈川県鍼灸師会事務所 事務所

【次第】 1、出席確認 2、議長選任 3、議事 4、議事録署名人選任 5、閉会の辞

【出席14名】 理事：清水(慎)、草山、藤田、清水(克)、大屋、平岡、秋澤、長野、橋口、高橋、三田

監事：森下、日野、窪田

【議長】 理事：清水(慎) 【書記】 草山、三田

【議事録署名人】 清水(慎)、森下、日野、窪田

【議題】

〔I〕 報告事項

1. 入退会の報告(2023年6月4日以降、6月24日まで)

入会者 0名

退会者 0名

令和5年6月25日現在の会員数217名 (正会員207名、学生会員10名)

現在審議中 0名

2. みなし決議案

・特になし。

3. 会務報告(業務執行理事報告)

(1) 第2回業務執行理事会(6/14)

草山副会長より、本日議事に上がっている事項について話合いがあったとの報告があった。

4. 各部報告

(1) 総務部・IT委員会：

特になし。

(2) 財務部：

清水(克)財務部長より、6月23日定成事務局員とともに税理士法人と打合せを行い、決算の確認および次年度の確認を行ったとの報告があった。

(3) 組織共済部：

藤田組織共済部長より、7月6日呉竹鍼灸柔整専門学校にて清水(克)理事および北原学生委員会管理者が20分間業団説明会を行うとの報告があった。また、一般社団法人神奈川県鍼灸マッサージ師会も同日に20分間業団説明会を行うとの報告があった。

(4) 学術部：

大屋学術部長より、6月7日に第1回イブニングセミナーが開催、および7月22日（公社）日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック共催（主管 （一社）長野県鍼灸師会）にて第1回学術講習会が開催予定であるとの報告があった。

(5) 広報部：

特になし。

(6) 普及部：

秋澤普及部長より、中区民祭り（ハローよこはま 2023）に出店申込を行ったとの報告があった。

(7) 保険部：

橋口保険部長より、毎月の保健部指導会を実施したとの報告があった。

(8) 危機管理委員会：

①第15回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース オンライン開催

長野危機管理委員長より、第15回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース オンライン開催されとの報告があった。

②神奈川県災害医療グループ 令和5年度災害時医療救護活動研修会

長野危機管理委員長より、8月10日神奈川県総合医療会館にて神奈川県災害医療グループによる令和5年度災害時医療救護活動研修会が開催されとの報告があった。定員300名とのことで、神奈川県鍼灸師会として取りまとめることと会員に募集をかけるとの報告があった。郵送物に案内を梱包することとなった。

③令和5年度日本赤十字社救急法基礎講習

長野危機管理委員長より、8月27日10～16時 中区社会福祉協議会 多目的研修室にて令和5年度日本赤十字社救急法基礎講習が開催されとの報告があった。日本赤十字社のHPに掲載した影響もあり、会員1名、非会員1名、非会員の学生2名、一般16名で定員20名になっているとの報告があった。7月17日まで32名まで枠を広げて募集をかけるとの報告があった。

大屋副会長より、テキスト代が当日徴収なので徴収漏れがないように注意するようにとの意見があがった。郵送物に案内をしたほうがよいとの意見があがり、郵送物に案内を梱包することとなった。

(9) 学生委員会：

特になし。

5. その他

①岩下秀明会員からの視覚障害者会員のセミナー申込方法についてのご意見

大屋副会長より、岩下秀明会員から視覚障害者会員のセミナー申込方法について、スクリーンリーダーによる操作が行えるなど、ユニバーサルデザインのウェブサイトへの移行を希望するというご意見をいただいたとの報告があった。当会3名の視覚障害者の会員がおり、事務局にて個別にヒアリングを行い今後の対応を考えるとの報告があった。

②7月16日（公社）日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック会議について

役割・準備などについては以下の通り取り決めを行った。

師会長会議 司会：清水会長

参加者：草山副会長、清水（克）理事

書記：草山副会長

分科会議 司会：藤田副会長

参加者：大屋副会長、高橋理事、秋澤理事、三田理事

書記：三田理事

受付：吉田事務局員、定成事務局員、阿部事務局員

道案内：横浜駅→かながわ県民センターホール

かながわ県民センターホール→崎陽軒

長野理事、橋口理事、窪田監事

準備：参加者へのペットボトルのお茶、机にふんどし、名札

師会長会議は会場の前側で行い、分科会議は会場の後側で座席 30 名の口の字で机を設置

セイリン(株)および(株)カナケンに業者展示・販売を行ってもらえるか確認することになった。懇親会にて前ブロック会長への花と崎陽軒のシュウマイを贈呈することとなった。また、懇親会の乾杯を（公社）日本鍼灸師会の理事に依頼し、新師会長に挨拶を依頼することになった。

③（公社）日本鍼灸師会 2023 年度定時代議員総会・令和 5 年度日本鍼灸師連盟総会について

清水会長より、6 月 18 日ステーションコンファレンス万世橋にて両総会が開催されたとの報告があった。主な要点として、（公社）日本鍼灸師会 2023 年度定時代議員総会について新しく理事が選任されたことから会長の選任を理事会にて行い静岡県鍼灸師会の中村聡氏が会長に選任されたこと、令和 5 年度日本鍼灸師連盟総会について委員長は中村聡氏、当会より清水慎司、日野博の両名が委員として選任されたとの報告があった。

④神奈川県医療課による 2023 年度コロナ支援金受付の説明会について

草山副会長より、6 月 28 日 11:00 より事務所にて定成事務局員と参加予定であるとの報告があった。

【Ⅱ】審議事項

（１）総務部：

①在宅勤務の手当について

大屋副会長より、広報部の会報誌年 2 回と広報誌年 1 回の編集作業について、大変な会務であるが手当がない現状であり、編集作業 1 回完了につき手当を支給したほうがよいとの提案があり、会務従事手当の通常会務に相当すると考慮し 5 千円の支給がよいとの提案があった。

藤田副会長より、財務部や総務部などの部では活動が表面化しにくく手当が考慮されていなかったのて前々期より財務部に手当を創設したとの説明があった。ただし、当会の財政状況を考慮しなければならないとの意見があがった。清水会長より、広報部の編集作業について、時間計算による手当という概念より編集作業完了 1 回による謝礼という概念であるとの意見があがった。

広報部の会報誌年 2 回と広報誌年 1 回の 3 回の編集作業 1 回完了につき会務従事手当の通常会務相当の 5 千円を支給するという審議を行い、全会一致で承認した。編集作業が完了した際には報告書に手当を記載することとなった。

②吉田志郎会員からの絵画 2 点の寄贈について

寄贈ではなく、事務所内にて展示を許可することとなった。吉田会員が退会した場合、ま

たは当会が展示の終了を決定した場合は、吉田会員に引き取ってもらうこと、また破損や盗難があった場合当会は一切の責任を負わないこととするを覚書にて交わした。

(2) 財務部：
特になし。

(3) 組織共済部：
①SEIRIN 鍼灸フェスタ in2023

清水会長より、セイリン(株) 東京オフィス 斯波慶一氏から 11 月 19 日 13:00~16:30 新都市ホールで SEIRIN 鍼灸フェスタ in2023 が開催され、当会にブース出展の依頼があったとの報告があった。主に神奈川県 鍼灸学生が集まる就職イベントであるとの説明があった。

11 月 19 日 SEIRIN 鍼灸フェスタ in2023 に当会がブース出展するという審議を行い、全会一致で承認した。草山副会長および北原学生委員会管理者が参加し、草山副会長がとりまとめることとなった。

(4) 学術部：
特になし。

(5) 広報部：
特になし。

(6) 普及部：
特になし。

(7) 保険部：
特になし。

(8) 危機管理委員会：
特になし。

(9) 学生委員会：
特になし。

(10) その他：
特になし。

〔Ⅲ〕 その他
特になし。

以上、16:50をもって令和5年度第3回理事会が終了した事を議長清水が宣言し、閉会となった。

次回、令和5年度第4回理事会は、7月23日(日)19:00~ZOOM開催予定。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和5年6月25日



代表理事

清水 慎司

監 事

森下 元



監 事

日野 博



監 事

窪田 勤

